

地域戦略に基づく国際競争力強化支援 （地域戦略プロジェクト）

各地域の競争力強化を図るための地域戦略に基づき、研究機関と関係者（生産者、民間企業、地方公共団体等）が共同で取り組む、ICTによる高度な生産管理や鮮度保持技術などの先進技術を組み合わせ、生産現場における革新的技術体系の実証研究・普及を支援。

次世代の先導的技術開発 （先導プロジェクト）

将来に向けて競争力の飛躍的な向上を図るため、新たな価値や需要を生み出す品種の開発や、ロボット技術等を活用した生産性の限界を打破する全く新たな生産体系の開発など、国の主導で次世代の技術体系を生み出す研究開発を実施。

先進技術を組み合わせた革新的技術体系の確立

（例） 地域戦略 国への果実の輸出拡大

ポイント

関係者が一体となって取り組む品種導入、生産管理、流通に係る新技術の一括した導入による地域農業の戦略的転換を支援します！

輸送のための
鮮度保持技術



輸送

輸出拡大！
地域戦略の実現



流通業者

生産者・
生産者団体

研究機関
（試験場、大学）

地方公共団体
（行政・普及）

ICT企業

品種
導入

輸出先国に
合った品種



収穫



アシストスーツ
など軽労化技術

生産
管理



ICTによる
生産管理技術

【研究課題の決定に向けたプロセス】

1月下旬に全国9ブロックにおいて、ニーズ・シーズに係る技術提案会を開催するとともに、ホームページにおいても技術提案を募集した結果、300件以上の提案が寄せられた。

これを踏まえて、2月3日、産学官の有識者による技術戦略検討会における、本事業で取り組むべき課題の検討を経て、研究課題を決定。

【輸出促進のための研究課題】（具体的な研究提案を公募。）

- ・ 輸出の大幅な低コスト化に向けた鮮度保持技術等の開発
- ・ 諸外国の輸入規制に対応した防除技術及び収穫後処理技術の開発
- ・ 海外市場の飛躍的拡大を目指す茶製品の生産技術の開発